

早期発見のためのチェックリスト（別紙2）

1 いじめ未然防止への教師の自己チェック

【生き生きとした教師の下には、生き生きとした児童が育つ】

- ☐ 自分自身が明るく前向きに生きている。
- ☐ 教育活動にやりがいをもって取り組んでいる。

【教師の指導で児童は変わる】

- ☐ 児童とのよりよい関係づくりに努めている。
- ☐ 児童の意見（話）をじっくり聞いている。
- ☐ 児童の人間関係（力関係）を把握し、観察している。
- ☐ 不正に対して毅然とした態度で指導に臨んでいる。
- ☐ 発言等に対して冷やかしの言葉や目配せがあれば、その場で指導している。
- ☐ 小さな問題を見逃さず、その場で指導している。

【よい個の集まりがよい集団をつくり、よい集団の中に高め合う個が育つ】

- ☐ 他人の意見に耳を傾ける集団づくりに努めている。
- ☐ 集団（学級、学年、部活等）の諸問題について話し合わせ、自分たちで解決する機会を与えている。
- ☐ ルール、マナー、モラルについて考える機会を与えている。
- ☐ 安心して生活できる集団づくりに努めている。
- ☐ おかしいことがおかしいと言える集団づくりに努めている。

【仲のよい教師集団の下には、仲のよい児童集団が育つ】

- ☐ 日頃から児童（人間関係も含めて）について、気軽に情報交換している。
- ☐ 問題を一人で抱え込まず、こまめに報告・連絡・相談を行っている。
- ☐ 教師間でもよりよい人間関係づくりに努めている。

2 早期発見のためのチェックポイント

【学校におけるチェックポイント】

①登下校

- ☐ 集団から離れて登下校している。
- ☐ 友だちのかばんなどを持たされて帰る。
- ☐ 遅刻・早退が増える。

②休み時間

- ☐ 何となくそわそわして落ち着きがない。
- ☐ 忘れ物が多くなる。
- ☐ 一人だけ遅れて教室に入る。
- ☐ 席を離されている。
- ☐ 机、教科書、ノートなどが汚されていたり、落書きされていたりする。
- ☐ 用もないのに職員室や保健室に出入りすることが多い。
- ☐ ドッジボールなどで、集中してボールを当てられる。
- ☐ 遊び道具の片付けをさせられている。

③授業中

- ☐ やじられたり笑われたり、みんなの笑いものにされる。
- ☐ おどおどして発表をためらい、うつむいている。
- ☐ たびたび保健室やトイレに行きたがる。
- ☐ 席替えなどで特定の子の隣や、同じ班になることを嫌がる。
- ☐ ふざけた雰囲気の中で学級委員や班長などに選ばれる。

④給食時

- ☐ 配膳や片付けの仕事を押しつけられている。
- ☐ 食べ物にいたずらされている。
- ☐ いつも後片付けをさせられている。
- ☐ 当番のとき、みんなが嫌がる仕事をやらされている。

⑤清掃時間

- ☐ みんなが嫌がる仕事をいつも割り当てられている。
- ☐ 一人だけ離れた場所を清掃している。
- ☐ いつも後片付けをさせられている。

⑥放課後

- ☐ 帰りの会（終わりの会）に配布したプリント類が、特定の子にだけ渡らない。
- ☐ 「一日の反省」で特定の子だけを追及する。 ☐ 靴などが隠されていることがある。

⑦その他

- ☐ 急に無口になり、言葉遣いが投げやりになる。 ☐ 一人でいることが多い。
- ☐ 使い走りのようなことをさせられている。 ☐ 服に靴の跡がついている。
- ☐ 黒板やトイレ、廊下の壁等にあだ名や中傷が書かれている。
- ☐ 個人の掲示作品に落書きがされたり、破られたりしている。
- ☐ 委員長や班長などを辞めたいと申し出てくる。
- ☐ 日記、作文、絵画、ノートの記載などに、気にかかる表現や描写がある。
- ☐ 家の金を持ち出したり万引きをしたりする。
- ☐ 持ち物や体に触れるのを嫌がられる。
- ☐ けがの状況と本人の言う理由が一致しない。

【家庭・地域におけるチェックポイント】

①朝（登校前）

- ☐ 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- ☐ 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- ☐ 食欲がなくなったり、黙って食べるようになったりする。

②夕方～夜（下校後～就寝）

- ☐ 友だちから電話があり、丁寧すぎる語調で対応する。
- ☐ パソコンやスマートフォン、携帯電話をいつも気にしている。
- ☐ スマートフォンや携帯電話のメール着信音におびえる。
- ☐ 親に隠れてパソコンやスマートフォン、携帯電話を見ている。
- ☐ 表情が暗く、家族との会話も少なくなる。 ☐ 家の外でぼつんと一人でいる。
- ☐ 些細なことでイライラしたり、物に当たったりする。 ☐ 学校や友だちの話題が減る。
- ☐ 転校したい、休みたいと言うことが増える。
- ☐ 自分の部屋に閉じこもる時間が増える。 ☐ 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。

③その他

- ☐ 金遣いが荒くなる。家から金品を持ち出したり、必要以上のお金をほしがったりする。
- ☐ 服が汚されていたり、破られていたりする。 ☐ 理由をはっきり言わない傷やあざがある。

3 適切ないじめ対応のためのチェックリスト

- ☐ いじめられている児童の心情に寄り添って、いじめを認知しようとしている。
- ☐ いじめアンケート等から明らかになったいじめに関する情報を把握している。
- ☐ 自校でいじめの防止等のため行っている校内研修やOJT等の内容を日常の指導に生かしている。
- ☐ 日頃から管理職や同僚と報告・連絡・相談ができる関係を築いている。
- ☐ 児童の気になる様子を見聞きしたら、小さなことでも学年職員や管理職等に報告している。
- ☐ 少しでもいじめが疑われたら、校内いじめ対応チームに報告している。
- ☐ いじめアンケートの回答はその日のうちに確認し、他の教職員と情報共有している。
- ☐ 児童に対して、いじめは絶対に許せない行為であることを、各教科、道徳科、特別活動等を通して、計画的に指導している。
- ☐ 児童に対して、いじめなどの行為を見聞きした場合には、見て見ぬふりをせず、必ず教職員に伝えるよう指導している。
- ☐ いじめにつながるような行為を見聞きしたときは、そのとき、その場で指導している。
- ☐ いじめが疑われたら、即日対応を心がけている。
- ☐ いじめられた児童の保護者に対しては、家庭訪問等で支援している。
- ☐ いじめた児童の課題等を捉え、長期的視野をもって指導している。
- ☐ 児童や保護者に対して、授業、保護者会、学級通信などの多様な機会を活用し、いじめ防止のための取組を伝えている。